令 和 3 年 度
事 業 計 画 書

一般財団法人土浦市産業文化事業団

目 次

令和3年度一般財団法人土浦市産業文化事業団事業計画	1
令和3年度一般財団法人土浦市産業文化事業団収支予算書	23
一般会計収支予算	25
特別会計収支予算	29
（1）国民宿舎水郷霞浦の湯特別会計	30
（2）水郷プール特別会計	32
（3）水郷体育館特別会計	34
（4）レストハウス特別会計	36
（5）霞ヶ浦総合公園特別会計	38
（6）亀城プラザ特別会計	40
（7）市民会館特別会計	42
（8）勤労者総合福祉センター特別会計	44
（9）生涯学習館特別会計	46
（10）霞ヶ浦観光にぎわい事業特別会計	48

令和3年度事業計画

I 基本方針

一般財団法人土浦市産業文化事業団は、昭和48年4月の財団法人設立から49年目（平成25年度の一般財団法人移行から9年目）を迎えます。

この間においては、法人としての透明性の向上や財務基盤の構築に向けて各種事業に取り組んでまいりました。さらに、土浦市からの指定管理及び受託している各施設の管理運営を通して、地域産業の振興及びスポーツの普及と健康増進、芸術文化、生涯学習の振興に関する事業を行い、市民の福祉の増進に寄与してまいりました。

令和3年度は、引き続き、新型コロナウイルス感染症に対して、政府の同感染症対策の基本的対処方針に基づく県、市及び業種別の公的ガイドライン等を遵守し感染拡大防止対策の徹底を図るとともに、利用者にも感染防止についてのご理解とご協力をいただきながら、利用者の安全を第一に配慮した施設運営を行ってまいります。市民会館では、大ホールに専用のインターネット回線が整備され動画配信によるイベント開催利用が可能になりましたが、これを推進していくとともに、その他の施設においても「オンライン」によるサービスについて検討し、コロナ禍におけるサービス向上に向けて努めてまいります。

利用者に安心安全な施設運営を行いながら、委託事業者及び指定管理者として市と緊密な連携を図り、施設の管理運営事業を適正かつ効率的に行うことはもとより、利用者の多様なニーズを常に把握し創意工夫を凝らしながら、施設の多様性を活かした自主事業に取り組み、長期的な視点に立った経営を念頭に置きながら事業展開を図ってまいります。

また、職員連携による管理施設のPR活動や利用者へのサービス提供を行う利用促進プロジェクトや霞ヶ浦湖畔をイルミネーションで彩る霞ヶ浦観光にぎわい事業に取り組み、土浦市の魅力を発信してまいります。

これらのことを踏まえ、市からの受託事業を通じて地域社会の発展に寄与することができるように全職員が一丸となって取り組んでまいります。

- 1 市からの受託事業において、積極的な取組を推進するとともに、事業所管課との連携を密にしながら、受託範囲の拡充や新たな事業の受託に関する検討・提案に取り組めます。

- 2 市からの受託事業を効率的かつ効果的に実施するとともに、事業所管課との連携を推進するほか、利用者アンケート等を実施し、その結果に基づく課題の把握・分析を踏まえ、市民サービスの向上を図ります。
- 3 事業団の法人経営に関する情報をよりわかりやすく提供することや、事業団が発注した業務における競争性の確保に努め、事業団経営の透明性を向上させます。
- 4 限られた人員での効率的な法人経営や組織の強化に向け、職員の人材育成に取り組みます。

II 基本方針に基づく取組み

令和3年度における基本方針を踏まえ、以下のとおり具体的な取組みを推進してまいります。

1 受託事業における積極的な取組み

事業団管理施設すべてにおいて、新型コロナウイルス感染症対策として、県・市その他の公的ガイドライン等を遵守するとともに、入場制限の実施、施設内の消毒、職員及び利用者への検温・手指消毒等を徹底し、感染拡大防止に努めます。

水郷体育館は、県予算による空調設備新設工事が前年度の文化施設に引き続き、メイン施設である大体育室・小体育室において予定されております。県・市と密に連携して整備を行い利用者により快適な施設となるよう適正に管理を行ってまいります。

市民会館は、リニューアル2年目を迎えるにあたり、市民の文化芸術活動の拠点としての更なる発展に寄与するため、利用者への積極的な技術支援や多様な分野の芸術鑑賞機会を提供するなど、これまで指定管理者として培った経験を遺憾なく発揮し、利用促進を図ってまいります。

その他の施設についても、各所管課への提案協議を重ねながら受託内容の拡充や新たな事業の受託などの検討に取り組みます。

2 事業の効率化・サービスの向上

指定管理者としての施設の管理運営のアンケートを実施し、現状の把握と結果の検証を行い、利用者満足度の向上を目指します。

市民会館で可能になった動画配信利用を推進するとともに、他の施設においてもコロナ禍における「オンライン」を活用したサービスの在り方を検討してまいります。

その他、施設利用者の増加につながる接遇の徹底を図るとともに、市民サービスの向上を図ります。

3 経営の透明性確保

事業団のホームページを活用し、法人の例規、事業計画、収支予算、事業

決算などを掲載し、積極的に情報提供を図ります。

事業団からの委託事業等において、これまでの発注内容や発注方法の検証を行い、競争性や透明性の確保に取り組みます。

4 事務局体制の整備

事業団の効率的な運営や組織の強化を図るため、人材育成や職員のスキルアップ等に資する取組を検討し実施していきます。また、限られた人員の中で、事業団の安定的な運営を行っていくため、適材適所の人事と市等への派遣研修に取り組みます。

その他、法人の在り方についても、将来を見据え、関係機関との調整や長期の財務計画の策定に向け検討します。

Ⅲ 事業計画

1. 管理運営事業

公共施設を安全に安心して利用していただけるよう管理するとともに、効率的かつ効果的に運営することを目指します。新型コロナウイルス感染防止対策については、県、市の指導及び業種別の公的ガイドラインを遵守する等、徹底して実施してまいります。

なお、令和3年度の施設管理運営事業に係る予算額は、590,278千円で、前年度比較で6,449千円の増額となっております。

(1) 霞浦の湯管理運営事業【指定管理】

(ア) 事業概要

霞浦の湯は、霞ヶ浦を展望できる入浴施設として市民の皆様に親しまれております。適正な衛生管理を行うとともにサービスの向上に努め、市民の健康増進に寄与してまいります。大会議室についても適正で効率的・効果的な運営に努めます。

(イ) 実施方針

入浴施設については、霞ヶ浦を周遊するサイクリストにとっての立地環境の良さから、その利用が着実に定着してきており、更なる利用増を図るため、サイクリストに向けたアピールに努めていきます。

大会議室においては、駐車場を備える大規模会議室であることから、地元企業等に広く認知されており、その利点を更にアピールして利用者の増につなげてまいります。また、同会議室で開催している自主事業「展望ヨガ講座」については、好評につき引き続き実施いたします。

(ウ) 収入明細

市からの指定管理料は、29,425千円。

事業団収入の明細は、下記のとおりです。

項目	内 容	金 額
1 入 浴 料	入浴見込年間延 16,400人(1日平均52人) 大 人 410円×15,500人=6,355,000円 小 人 210円×900人= 189,000円	6,544千円
2 会議室利用料	大ホール 26,750円×12月=1,563,000円	321千円
3 酒類及び飲料収入	自動販売機 4,250円×12月	51千円
4 講座受講料	展望ヨガ講座受講料	1,696千円
5 売店収入	43,200円×12月	518千円

6 そ の 他	バスタオル貸出料・会議室備品貸出料等	196千円
合 計		9,326千円

(2) 水郷プール管理運営事業【管理委託】

(ア) 事業概要

水郷プールは、ウォータースポーツ・ウォーターレクリエーションの役割を担う施設として、市民が安全に楽しく、泳ぐ・遊ぶ場の提供、また、通常営業期間外（5・6・9月）には親水施設としてちびっ子プールの無料開放を行い、幼児から高齢者まで幅広い年齢層を対象としたくつろぎの水辺空間づくりに寄与するため、適正な管理運営に努めてまいります。

(イ) 実施方針

令和3年度は、国、県、市及び各種団体の新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針に従い、入場制限の実施、施設内の消毒や利用者への検温、手指消毒のお願い等を行い、多くの方に満足いただけるようサービスの向上に努めてまいります。また、安全面、衛生面を十分に留意しながら、事故のないよう従業員には徹底した教育・研修を実施し、適正な管理を行います。

自主事業の売店営業についても、新型コロナウイルス感染症対策として、提供方法、メニュー及び適切な人員配置等の再検討を図ってまいります。

(ウ) 収入明細

市からの管理委託料は、68,446千円。

市納付使用料及び事業団収入の明細は、下記のとおりです。

項 目	内 容	金 額
1 プール使用料	個人使用料（平日）	
	一 般 1,220円× 330人×31日＝12,480,600円	
	小中学生 610円× 330人×31日＝ 6,240,300円	
	幼 児 200円× 140人×31日＝ 868,000円	
	19,588,900円	
	個人使用料（土日祝お盆）	
	一 般 1,220円× 840人×22日＝22,545,600円	
	小中学生 610円× 840人×22日＝11,272,800円	
	幼 児 200円× 350人×22日＝ 1,540,000円	
	35,358,400円	
	団体使用料（市内）	
	一 般 975円× 20人×53日＝ 1,033,500円	
	小中学生 485円× 20人×53日＝ 514,100円	
	幼 児 160円× 10人×53日＝ 84,800円	
1,632,400円		
団体使用料（市外）		
一 般 1,100円× 20人×53日＝ 1,166,000円		
小中学生 550円× 20人×53日＝ 583,000円		
幼 児 180円× 5人×53日＝ 47,700円		
1,796,700円		
障害者及び付添人		
一 般 610円× 7人×53日＝ 226,310円		
小中学生 305円× 7人×53日＝ 113,155円		
幼 児 100円× 5人×53日＝ 26,500円		
365,965円		
	59,199千円	

	回数券 一般 12,200円 ×25冊= 305,000円 小中学生 6,100円 ×25冊= 152,500円 457,500円	
小 計	市納付使用料合計	59,199千円
2 食 事 料 収 入	調理品	19,000千円
3 売店使用料収入	ラウンジ売店使用料	446千円
4 ボート・浮輪利用料	ボート 500円×53日×35回= 927,500円 浮輪 250円×53日×24回= 318,000円	1,245千円
5 休憩所利用料	平日 2,000円×4組×25日= 200,000円 土日 3,000円×4組×20日= 240,000円	440千円
6 そ の 他	預金利子等	1千円
小 計	事業団収入合計	21,132千円
合 計		80,331千円

(3) 霞ヶ浦文化体育会館管理運営事業【管理委託】

(ア) 事業概要

霞ヶ浦文化体育会館（水郷体育館）は、市民のスポーツ活動やスポーツを通じた健康づくり、市民相互の親睦や交流のための各種スポーツ大会の場を提供することにより、スポーツ活動の活性化に寄与する施設です。更には、県南の体育施設の中心的役割を担う施設として市・県のみならず全国的な大会にも利用されております。

令和3年度は、12月から翌年8月まで大体育室及び小体育室の空調設備新設工事（県予算による実施）が予定されております。大体育室及び小体育室については元々空調設備がなく予てからの懸案事項でしたが、設置が実現し快適な環境を提供できるようになります。一方で工事期間中は大体育室及び小体育室が使用できなくなるため、使用料収入は減額となる見込みです。

(イ) 実施方針

開設38年が経過し老朽化した設備・備品等への対応について県・市と綿密な調整を図り、計画的に整備を進めます。

自主事業のスポーツ・健康教室については、SNSを活用した広報を行い、更なる利用者ニーズに沿った内容を新規開拓しながら安心・安全に受講していただけるよう努めてまいります。

空調設備新設工事に関して、利用者には工事の期間や状況等について事前に十分な周知徹底を図り混乱のないよう努めてまいります。

(ウ) 収入明細

市からの管理委託料は、56,486千円。

事業団収入の明細は、下記のとおりです。

項 目	内 容	金 額	
1 体育施設使用料	専用利用 (大体育室)	7,367千円	
	一 般		7,390円×6回×8月＝354,720円 9,620円×18回×8月＝1,385,280円 1,740,000円
	高校生以下		3,710円×8回×8月＝237,440円 4,815円×18回×8月＝693,360円 930,800円
	(小体育室)		
	一 般		2,775円×26回×8月＝577,200円 3,840円×27回×8月＝829,440円 1,406,640円
	高校生以下		1,390円×17回×8月＝189,040円 1,925円×18回×8月＝277,200円 466,240円
	(軽体育室)		
	一 般		2,200円×15回×12月＝396,000円

	高校生以下 $1,000 \text{ 円} \times 1 \text{ 回} \times 12 \text{ 月} = 12,000 \text{ 円}$ $408,000 \text{ 円}$ 回数券 一 般 $1,100 \text{ 円} \times 120 \text{ 冊} \times 12 \text{ 月} = 1,584,000 \text{ 円}$ 高校生以下 $1,000 \text{ 円} \times 5 \text{ 冊} \times 12 \text{ 月} = 60,000 \text{ 円}$ 個人利用 一 般 $220 \text{ 円} \times 240 \text{ 人} \times 12 \text{ 月} = 633,600 \text{ 円}$ 高校生以下 $100 \text{ 円} \times 115 \text{ 人} \times 12 \text{ 月} = 138,000 \text{ 円}$	
2 文化施設使用料	第一会議室 $1,570 \text{ 円} \times 8 \text{ 回} \times 12 \text{ 月} = 150,720 \text{ 円}$ 第二会議室 $925 \text{ 円} \times 5 \text{ 回} \times 12 \text{ 月} = 55,500 \text{ 円}$ 和 室 $1,570 \text{ 円} \times 3 \text{ 回} \times 12 \text{ 月} = 56,520 \text{ 円}$ 視聴覚室 $2,350 \text{ 円} \times 8 \text{ 回} \times 12 \text{ 月} = 225,600 \text{ 円}$ 展示ホール $2,350 \text{ 円} \times 16 \text{ 回} \times 12 \text{ 月} = 451,200 \text{ 円}$	939千円
3 設備使用料	放送装置等	511千円
4 照明使用料		920千円
小 計	市納付使用料合計	9,737千円
5 ロッカー利用料	$100 \text{ 円} \times 10 \text{ 回} \times 12 \text{ 月}$	12千円
6 売店利用料	自動販売機等	122円
7 スポーツ教室等受講料	スポーツ・健康教室受講料	12,784千円
8 トレーニング講習会受講料	$700 \text{ 円} \times 400 \text{ 人}$	280千円
9 冷暖房利用料	文化施設等 $1,015 \text{ 円} \times 18 \text{ 回} \times 8 \text{ 月}$ $1,015 \text{ 円} \times 24 \text{ 回} \times 12 \text{ 月}$	438千円
10 そ の 他	臨時駐車場使用料等	856千円
小 計	事業団収入合計	14,492千円
合 計		24,229千円

(4) レストハウス水郷管理運営事業【指定管理】

(ア) 事業概要

レストハウスは、市民が余暇を活用して、家族づれ等で自然に親しみながら休養に利用するための施設です。四季折々の美しい風景が望めるレストラン及び野外バーベキュー施設での飲食提供を通じて、市民の健康増進を図ってまいります。

(イ) 実施方針

飲食提供部門については、引き続き民間に委託し、食に関する民間のノウハウを活かした運営を行います。また、適正な衛生管理を行いながら利用者へのサービスの向上に努め、利用者のニーズに合った安心・安全・安価な飲食の提供を行ってまいります。

施設開設から40年が経過し設備の経年劣化が見られるため、適宜修繕を行いながら利用しやすい施設を目指します。また、全天候型で夜間も利用可能な野外バーベキュー施設については、その利便性を積極的にアピールし利用者増につなげてまいります。

(ウ) 収入明細

市からの指定管理料は、0円。

事業団収入の明細は、下記のとおりです。

項目	内 容	金 額
1 施設利用料	110,000円×12月	1,320千円
2 その他	イベント収入等	121千円
合 計		1,441千円

(5) 霞ヶ浦総合公園管理運営事業（テニスコート【指定管理】
・総合公園（ネイチャーセンター含む）【管理委託】）

(ア) 事業概要

霞ヶ浦総合公園の貴重な水辺地区である水生植物園や水車、公園のシンボルである風車塔、淡水魚の常設展示を行う総合自然学習施設のネイチャーセンター及びテニスコートを来園者が安心・安全・快適に利用できるよう管理運営を行います。

(イ) 実施方針

公園内の設備において、特に水生植物園木道、大型遊具（ローラー滑り台・ツェッペリン号）は経年劣化が著しく進んでいるため、修繕や更新について市の担当課と連携を密にして対応し、市民が安心して利用できるように安全を最優先にした管理を行います。

ネイチャーセンターでは、霞ヶ浦に生息する生物の展示をするなど、楽しみながら学べる自然学習の場を提供します。

風車前の広場においては、来園者へのサービスとして、飲食提供を行うキッチンカーの出店を実施します。

テニスコートにおいては、毎年度実施しているテニス教室の受講者の利用増を図るため、リピーターをはじめ、新規受講者の獲得に努めます。

(ウ) 収入明細

市からの指定管理料は、17,803千円。（テニスコート）

市からの管理委託料は、78,235千円。（総合公園）

事業団収入の明細は、下記のとおりです。

項 目	内 容	金 額
1 施設利用料	テニスコート利用料	
	市 内	
	(9時～17時)	
	1,040円×510回×12月＝	6,364,800円
	(17時～19時)	
	1,475円×115回×12月＝	2,035,500円
	(19時～21時)	
	1,910円×125回×12月＝	2,865,000円
	市 外	
	(9時～17時)	
2,080円×5回×12月＝	124,800円	
(17時～19時)		
2,525円×1回×12月＝	30,300円	
(19時～21時)		
2,970円×1回×12月＝	35,640円	
有料壁打		
100円×49回×12月＝	58,800円	
		12,086千円

	会議室利用料 47,600 円× 12 月＝	571,200 円
2 ロッカー利用料	100 円×30 回	3 千円
3 テニス教室受講料	テニス教室受講料	2, 4 4 4 千円
4 売 店 収 入	ロビー売店収入	2, 5 8 9 千円
5 そ の 他	レストラン電気料, 自動販売機手数料等	2, 8 4 9 千円
合 計		1 9, 9 7 1 千円

(6) 亀城プラザ管理運営事業【指定管理】

(ア) 事業概要

亀城プラザは、生活・文化活動の拠点施設として、文化ホール・展示室・会議室・運動室等各種公共施設の機能を組み合わせた複合施設です。各種の催しの発表の場、展示会、自己啓発や生涯学習を志向したグループ・サークル活動の場のほか、健康増進に寄与する室内スポーツやレクリエーション等の場としての施設の貸出しを行い、また、自主事業の定期及び短期講座を開催し、市民の交流と利用促進に努めるとともに適正な管理運営を行ってまいります。

(イ) 実施方針

親切・丁寧・迅速を心掛け市民・利用者へのサービス向上に努めてまいります。また、施設開設38年が経過し設備等の老朽化が進んでいることから、安心・安全で快適に利用することができるよう、担当課と協議を図り、計画的に改修等を進めてまいります。

自主事業の講座においては、費用対効果を考えながら内容の充実を図り実施します。少子高齢化が進む状況の中ですが利用者層増に努めてまいります。

(ウ) 収入明細

市からの指定管理料は、49,495千円。

事業団収入の明細は、下記のとおりです。

項目	内 容	金額
1 施設利用料	文化ホール 11,700円×78回＝	912,600円
	市民ホール 7,000円×66回＝	462,000円
	リハーサル室 1,400円×262回＝	366,800円
	第1展示室 8,600円×30回＝	258,000円
	第2展示室 4,100円×22回＝	90,200円
	大会議室1 4,800円×150回＝	720,000円
	大会議室2 8,200円×217回＝	1,779,400円
	第1会議室 4,100円×157回＝	643,700円
	第2会議室 2,600円×360回＝	936,000円
	第3会議室 3,600円×337回＝	1,213,200円
	第4会議室 5,100円×247回＝	1,259,700円
	第5会議室 4,000円×277回＝	1,108,000円
	第6会議室 4,300円×240回＝	1,032,000円
	和室1 2,100円×225回＝	472,500円
	和室2 2,100円×112回＝	235,200円
	和室3 3,900円×67回＝	261,300円
和室4 2,500円×67回＝	167,500円	
学習室 4,400円×225回＝	990,000円	
		18,185千円

	第1音楽室 2,400円×202回= 484,800円 第2音楽室 2,400円×187回= 448,800円 第1運動室 3,800円×187回= 710,600円 第2運動室 2,800円×487回= 1,363,600円 楽 屋 900円×60回= 54,000円 付 属 設 備 2,215,100円	
2 ロッカー利用料	100円×100回	10千円
3 講座受講料	講座受講料	6,377千円
4 その他	自動販売機電気料等	505千円
合 計		25,077千円

(7) 市民会館管理運営事業【指定管理】

(ア) 事業概要

市民会館は、市民に身近な文化・芸術の拠点施設として、学校教育の行事をはじめ、文化祭、各種団体や事業者による発表会やコンサート等の貸出しを通じた市民の文化活動のサポートを行い、また、自主事業において芸術文化に触れる機会と場を提供することにより、地域の活性化及び市民の文化活動の振興を図り、市民文化の発展に寄与してまいります。

(イ) 実施方針

貸館事業については、指定管理者として培った実績と経験を活かすとともに更なる職員の資質及び技能の向上を図りながら、市民の文化活動への専門的な技術支援や施設の安全管理を行い、利用者が安心・安全に利用できるように努めてまいります。また、コロナ禍における新しい生活様式に準じた芸術文化の振興を図るため、前年度に整備された大ホールのインターネット回線を活用した動画配信でのイベント利用を推進し、利用拡大に取り組んでまいります。

自主文化事業については、幅広い年齢層を対象としたコンサート等の事業を実施し、市民の芸術鑑賞機会の充実を図ります。

(ウ) 収入明細

市からの指定管理料は、89,520千円。

事業団収入の明細は、下記のとおりです。

項目	内容	金額
1 施設利用料	大ホール 28,700円×160回=4,592,000円 小ホール 8,700円×100回=870,000円 会議室・和室 1,100円×1,000回=1,100,000円 附属設備 8,540,000円	15,102千円
2 文化事業収入	コンサート(1回公演) 入場料 8,800円×0,900人=7,920,000円 ファミリーコンサート(2回公演) 入場料 2,600円×1,850人=4,810,000円 落語(1回公演) 入場料 2,000円×280人=560,000円 クラシックコンサート(1回公演) 入場料 3,500円×700人=2,450,000円	15,740千円
3 ロッカー利用料	100円×50回	5千円

4 そ の 他	コピー・チケット売りさばき手数料等	201千円
合 計		31,048千円

(8) 勤労者総合福祉センター管理運営事業【指定管理】

(ア) 事業概要

ワークヒル土浦は、勤労者の福祉の充実と勤労意欲の向上及び雇用の促進、職業の安定に資することを目的とした施設です。

各種会議や研修会、サークル活動、健康増進の場としての施設貸出しや自主事業として生涯学習、健康増進及び利用者の交流促進に寄与するための講座を行ってまいります。

(イ) 実施方針

利用者に良好な環境を提供するため、丁寧かつ迅速な対応に努め、施設や設備の安全点検・整備及び館内巡視を実施してまいります。

自主事業の講座については、現行の講座を見直しながら、幼児対象の親子講座から高齢者向け健康講座と幅広い世代のニーズに応える魅力のある講座開催に努めてまいります。

新型コロナウイルス感染防止対策として、衛生管理等の徹底を図り、また関係機関等と情報を共有し、安心・安全な運営を実施してまいります。

(ウ) 収入明細

市からの指定管理料は、28,481千円。

事業団収入の明細は、下記のとおりです。

項 目	内 容	金 額
1 施設利用料	トレーニング室	
	市内勤労者	215円×1,720人＝ 369,800円
	そ の 他	270円× 380人＝ 102,600円
	多目的ホール	
	市内勤労者	3,130円× 110回＝ 344,300円
	そ の 他	3,380円× 170回＝ 574,600円
	特別会議室	
	市内勤労者	1,560円× 50回＝ 78,000円
	そ の 他	1,920円× 170回＝ 326,400円
	会 議 室	
	市内勤労者	2,700円× 190回＝ 513,000円
	そ の 他	3,470円× 240回＝ 832,800円
	研 修 室 1	
	市内勤労者	1,430円× 140回＝ 200,200円
	そ の 他	1,770円× 240回＝ 424,800円
	研 修 室 2	
	市内勤労者	1,920円× 110回＝ 211,200円
そ の 他	2,050円× 210回＝ 430,500円	
工 芸 室		
市内勤労者	1,140円× 110回＝ 125,400円	
そ の 他	1,530円× 110回＝ 168,300円	
音 楽 室		
市内勤労者	1,110円× 170回＝ 188,700円	
そ の 他	1,260円× 220回＝ 277,200円	
	多目的ホール・工芸室（個人利用）	
		6,846千円

	市内勤労者 215円× 40人= 8,600円 その他 270円× 130人= 35,100円 回数券 市内勤労者 1,075円× 760冊= 817,000円 その他 1,350円× 150冊= 202,500円 附属設備 615,000円	
2 講座受講料	講座受講料	8,467千円
3 その他	自動販売機電気料等	309千円
合計		15,622千円

(9) 生涯学習館管理運営事業【指定管理】

(ア) 事業概要

生涯学習館は、生涯学習の場としての施設貸出しや特色ある教養講座等の開催を通じて市民の文化的教養を高めることを支援し、生涯学習の振興を図ってまいります。

(イ) 実施方針

市民の生涯に渡る学習活動を総合的に支援し、文化的教養の向上及び市民の交流促進を図るため、同好会・サークル活動等の生涯学習や健康維持に関する活動の場としての施設貸出しなどを行います。また企業の研修会場等、新たなニーズにも応え、PR活動を通じて更なる利用促進を図って参ります。

自主事業の講座については、生涯学習の促進に資するため、魅力的で価値のある講座を企画・開催します。講座のプログラムとしては、総合病院の現役医師や大学の教授等による質の高い「健康・医療講座」や「教養講座」、市民のニーズに応じた「語学講座」、「声楽講座」及び「運動講座」を実施してまいります。

(ウ) 収入明細

市からの指定管理料は、31,803千円。
事業団収入の明細は、下記のとおりです。

項目	内 容	金額
1 施設利用料	研修室1	
	一般	1,040円×15回＝15,600円
	同好会	520円×200回＝104,000円
	研修室2	
	一般	1,465円×15回＝21,975円
	同好会	730円×200回＝146,000円
	研修室3	
	一般	620円×10回＝6,200円
	同好会	310円×200回＝62,000円
	研修室4	
	一般	520円×14回＝7,280円
	同好会	260円×200回＝52,000円
	研修室5	
	一般	305円×14回＝4,270円
	同好会	150円×250回＝37,500円
	研修室6(旧図書館)	
一般	1,805円×3回＝5,415円	
同好会	900円×15回＝13,500円	
研修室7(旧図書館)		
一般	365円×10回＝3,650円	
同好会	180円×20回＝3,600円	
研修室8(旧図書館)		
一般	795円×5回＝3,975円	

	同好会 395 円 × 20 回 = 7,900 円 研修室 9 (旧図書館) 一般 895 円 × 5 回 = 4,475 円 同好会 445 円 × 20 回 = 8,900 円 研修室 10 (旧図書館) 一般 1,700 円 × 15 回 = 25,500 円 同好会 850 円 × 10 回 = 8,500 円 和室 1 一般 305 円 × 10 回 = 3,050 円 同好会 150 円 × 250 回 = 37,500 円 和室 2 一般 200 円 × 10 回 = 2,000 円 同好会 100 円 × 250 回 = 25,000 円 和室 3 一般 200 円 × 10 回 = 2,000 円 同好会 100 円 × 250 回 = 25,000 円 視聴覚室 一般 1,465 円 × 10 回 = 14,650 円 同好会 730 円 × 200 回 = 146,000 円 工作室 一般 305 円 × 10 回 = 3,050 円 同好会 150 円 × 350 回 = 52,500 円 会議室 一般 305 円 × 10 回 = 3,050 円 同好会 150 円 × 300 回 = 45,000 円 応接室 一般 415 円 × 10 回 = 4,150 円 同好会 205 円 × 300 回 = 61,500 円	
2 講座受講料	講座受講料	1,215 千円
3 その他	自動販売機手数料等	294 千円
合計		2,475 千円

2. 補助事業

土浦市における観光事業の推進を図る補助事業として、霞ヶ浦総合公園においてイルミネーションの装飾を行うことにより地域振興を図ります。

令和3年度の補助事業に係る予算額は6,001千円で、前年度比較で1,087千円の減額となっております。

(1) 霞ヶ浦観光にぎわい事業

(ア) 事業概要

「見る人に喜びと感動を伝えたい。土浦を元気にしたい」というスローガンのもとに集結した市民及び地元企業・団体の有志で組織する水郷桜イルミネーション推進委員会が中心となり、市の補助金と協賛金により、本市が誇る地域資源をモチーフにしたイルミネーションを霞ヶ浦総合公園オランダ型風車前広場や水生植物園などに設置し、冬の閑散期ににぎわいの創出を図ります。電飾された羽が回転する幻想的な「風車」を中心に「桜」、「花火」の他、工夫を凝らした魅力的なイルミネーションを装飾します。

点灯期間中は、キッチンカーによる温かい飲食物を提供してまいります。

(イ) 実施方針

推進委員会が中心となり装飾するテーマや場所、形状などを協議し、事業計画を立案し実施してまいります。新型コロナウイルスの影響次第では、前年度同様に民間からの協賛金の減額又は募集ができない状況が想定されるため、点灯エリアの縮小も念頭に置きながらも職員手作りによる竹あかりの増設、照明資材の配色や設置方法等を工夫するなど既存イルミネーションの更なる熟成を図り「光のアート」としての魅力を高めてまいります。

本年度で10回目の節目の年となる「水郷桜イルミネーション」は、土浦を代表するイベントとして定着し年末から年始にかけて市内外から大勢の来場者でにぎわいを見せております。来場者の安全を守るため、新型コロナウイルス対策として、密にならないよう促す場内放送や案内看板による注意喚起を行い、駐車場及び公園内道路の渋滞対策として、混雑予想日には適宜警備員を配置し、車両のスムーズな誘導と歩行者の安全確保に努めてまいります。

令 和 3 年 度
収 支 予 算 書

一般財団法人土浦市産業文化事業団

令和3年度一般財団法人土浦市産業文化事業団収支予算

(総則)

第1条 令和3年度一般財団法人土浦市産業文化事業団収支予算は、次に定めるところによる。

(収支予算)

第2条 収支予算の総額は、収入支出予算それぞれ 1, 127, 782千円と定める。

2 収支予算の科目及び該当区分ごとの金額は、令和3年度「一般会計収支予算」・「特別会計収支予算」による。

(予算の流用)

第3条 支出予算に掲げる経費は、予算額に不足を生じた場合は、各科目間で流用することができる。

(予算の弾力条項)

第4条 業務量の増加によって業務のため必要な経費に不足が生じた場合は、当該業務量の増加により増加する収入に相当する金額を限度とし、当該業務のため必要な経費に充てることができる。この場合においては、理事会に報告するものとする。

令和 3 年度

一般財団法人土浦市産業文化事業団

(令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 3 1 日)

一般会計収支予算

令和3年度 一般会計収支予算 (損益計算ベース)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
②受取委託金	449,694	408,399	41,295	
受取委託金	449,694	408,399	41,295	
国民宿舎水郷霞浦の湯 運営委託金	29,425	22,322	7,103	
水郷プール運営委託金	68,446	59,778	8,668	
水郷体育館運営委託金	56,486	47,356	9,130	
テニスコート運営委託金	17,803	12,926	4,877	
霞ヶ浦総合公園運営委託金	78,235	78,965	△ 730	
亀城プラザ運営委託金	49,495	48,833	662	
市民会館運営委託金	89,520	79,150	10,370	管理運営 84,040 / 文化事業 5,480
勤労者総合福祉センター運営委託金	28,481	27,874	607	
生涯学習館運営委託金	31,803	31,195	608	
③受取補助金	81,752	123,115	△ 41,363	
受取補助金	81,752	123,115	△ 41,363	
本部運営補助金	75,752	116,028	△ 40,276	
霞ヶ浦観光にぎわい事業補助金	6,000	7,087	△ 1,087	
⑤雑収益	57	57	0	
受取利息	2	2	0	
雑収益	55	55	0	
経常収益計	531,503	531,571	△ 68	
②管理費	75,809	116,085	△ 40,276	
給料	24,923	28,272	△ 3,349	職員6名
手当	16,142	18,888	△ 2,746	
賃金	2,359	0	2,359	非常勤職員1名
法定福利費	6,868	7,443	△ 575	
厚生福利費	370	380	△ 10	
退職給与金	0	37,605	△ 37,605	
報償費	84	84	0	
交際費	0	0	0	
消耗品費	65	65	0	
通信運搬費	5	5	0	
手数料	374	281	93	
広告料	220	462	△ 242	
委託料	1,204	1,204	0	税務会計委託 440 会計システム保守 720 産業医診断 44
使用料及び賃借料	888	1,014	△ 126	
負担金	19	19	0	
公課費	22,288	20,363	1,925	消費税等

(単位：千円)

科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
③他会計への繰出金	455,694	415,486	40,208	
特別会計繰出金	455,694	415,486	40,208	
国民宿舎水郷霞浦の湯 特別会計繰出金	29,425	22,322	7,103	
水郷プール特別会計繰出金	68,446	59,778	8,668	
水郷体育館特別会計繰出金	56,486	47,356	9,130	
霞ヶ浦総合公園特別会計繰出金	96,038	91,891	4,147	テニスコート 17,803 / 総合公園 78,235
亀城プラザ特別会計繰出金	49,495	48,833	662	
市民会館特別会計繰出金	89,520	79,150	10,370	
勤労者総合福祉センター特別会計 繰出金	28,481	27,874	607	
生涯学習館特別会計繰出金	31,803	31,195	608	
霞ヶ浦観光にぎわい事業 特別会計繰出金	6,000	7,087	△ 1,087	
経常費用計	531,503	531,571	△ 68	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外費用				
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	3,000	3,000	0	
一般正味財産期末残高	3,000	3,000	0	
Ⅱ 正味財産期末残高	3,000	3,000	0	

(注) 1. 管理費の科目間の流用は、予算の範囲内で決裁によりできるものとする。

令和 3 年度

一般財団法人土浦市産業文化事業団

(令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 3 1 日)

特別会計収支予算

令和3年度 特別会計収支予算（損益計算ベース）

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

（1）国民宿舎水郷霞浦の湯特別会計

（単位：千円）

科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
（1）経常収益				
①事業収益	9,130	17,272	△ 8,142	
利用料収益	6,916	14,495	△ 7,579	
入浴料収入	6,544	12,776	△ 6,232	
会議室料収入	321	1,563	△ 1,242	
酒類及び飲料収入	51	156	△ 105	
受講料収益	1,696	869	827	
講座受講料	1,696	869	827	
売店売上収益	518	1,908	△ 1,390	
⑤雑収益	196	877	△ 681	
受取利息	1	1	0	
雑収益	195	876	△ 681	
⑥他会計からの繰入金	29,425	22,322	7,103	
一般会計繰入金	29,425	22,322	7,103	
経常収益計	38,751	40,471	△ 1,720	
（2）経常費用				
①事業費	38,751	40,471	△ 1,720	
給料	3,753	3,482	271	職員1名
手当	2,063	1,873	190	
賃金	3,997	4,210	△ 213	臨時職員3名
法定福利費	1,264	1,170	94	
報償費	1,120	574	546	講座講師謝礼
消耗品費	817	1,074	△ 257	
酒類及び飲料材料費	40	121	△ 81	
売店材料費	456	2,051	△ 1,595	
燃料費	3,715	4,465	△ 750	灯油 ガソリン 3,681 34
光熱水費	9,076	9,955	△ 879	電気料 5,147 上下水道料 3,929
修繕費	2,464	1,682	782	
通信運搬費	116	114	2	
手数料	262	287	△ 25	
保険料	197	165	32	
委託料	8,635	8,260	375	ホ 17-運転維持業務 3,927 空調機器点検等 270 受水槽清掃 64 自家用電気工作物 334

(単位：千円)

科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
(委託料)				産業廃棄物収集運搬 269 エレベーター保守 689 ホームページの保守管理 66 機械警備業務 66 地下タンク圧力検査等
使用料及び賃借料	476	670	△ 194	
洗濯料	207	225	△ 18	
負担金	49	49	0	
公課費	44	44	0	
経常費用計	38,751	40,471	△ 1,720	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外費用				
当期一般正味財産増減額	0	3	△ 3	
一般正味財産期首残高	38	35	3	
一般正味財産期末残高	12	38	△ 26	
Ⅱ 正味財産期末残高	12	38	△ 26	

(注) 1. 各科目間の流用は、予算の範囲内で決裁によりできるものとする。

令和3年度 特別会計収支予算（損益計算ベース）

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

（2）水郷プール特別会計

（単位：千円）

科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
（1）経常収益				
①事業収益	21,131	21,121	10	
利用料収益	20,685	20,675	10	
食事料収入	19,000	19,000	0	
ボート・浮輪利用料	1,245	1,235	10	
休憩所利用料	440	440	0	
売店売上収益	446	446	0	
⑤雑収益	1	1	0	
受取利息	1	1	0	
⑥他会計からの繰入金	68,446	59,778	8,668	
一般会計繰入金	68,446	59,778	8,668	
経常収益計	89,578	80,900	8,678	
（2）経常費用				
①事業費	89,578	80,900	8,678	
給料	1,763	1,756	7	職員2名
手当	665	813	△ 148	
賃金	2,849	3,000	△ 151	売店補助員
法定福利費	393	415	△ 22	
消耗品費	2,040	2,007	33	
食事材料費	8,200	8,300	△ 100	
燃料費	355	328	27	
光熱水費	14,477	15,250	△ 773	電気料 8,627 上下水道料 5,850
印刷製本費	328	328	0	
修繕費	1,361	1,000	361	
通信運搬費	195	142	53	
手数料	407	404	3	
保険料	504	504	0	
広告料	371	371	0	
委託料	54,274	44,880	9,394	清掃業務 10,891 プール管理業務 41,004 自家用電気工作物 304 一般廃棄物収集運搬 410 受水槽清掃 330 消防設備点検 94 スライダ-保守点検 385 監視カメラ・音響保守 121

(単位：千円)

科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
(委託料)				植栽管理 451 産業廃棄物収集運搬 96 汚水ピット清掃 133 ガラストラップ清掃 55
使用料及び賃借料	1,365	1,370	△ 5	
公課費	31	32	△ 1	
経常費用計	89,578	80,900	8,678	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外費用				
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	0	0	0	
一般正味財産期末残高	0	0	0	
Ⅱ 正味財産期末残高	0	0	0	

(注) 1. 各科目間の流用は、予算の範囲内で決裁によりできるものとする。

令和3年度 特別会計収支予算（損益計算ベース）

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

（3）水郷体育館特別会計

（単位：千円）

科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
（1）経常収益				
①事業収益	13,636	9,456	4,180	
利用料収益	572	454	118	
ロッカー利用料	12	18	△ 6	
売店利用料	122	183	△ 61	
冷暖房利用料	438	253	185	
受講料収益	13,064	9,002	4,062	
スポーツ教室等受講料	12,784	8,750	4,034	
トレーニング講習会受講料	280	252	28	
⑤雑収益	856	939	△ 83	
受取利息	1	1	0	
雑収益	855	938	△ 83	
⑥他会計からの繰入金	56,486	47,356	9,130	
一般会計繰入金	56,486	47,356	9,130	
経常収益計	70,978	57,751	13,227	
（2）経常費用				
①事業費	70,978	57,751	13,227	
給料	17,769	14,238	3,531	職員5名
手当	11,692	9,527	2,165	
賃金	3,201	3,249	△ 48	非常勤職員2名
法定福利費	5,172	4,217	955	
報償費	9,832	5,969	3,863	教室講師謝礼
消耗品費	500	500	0	
燃料費	154	162	△ 8	
光熱水費	12,013	9,204	2,809	電気料 9,893 上下水道料 2,120
印刷製本費	15	129	△ 114	
修繕費	978	995	△ 17	
通信運搬費	150	200	△ 50	
手数料	110	110	0	
保険料	585	473	112	
委託料	7,748	7,797	△ 49	清掃業務 4,730 一般廃棄物収集運搬 229 エレベーター保守 429 自家用電気工作物 462 空調設備点検 132 貯水槽清掃 115 汚水槽清掃 135

(単位：千円)

科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
(委託料)				消防設備点検 235 防火シャッター点検 155 体育館器具点検 88 ロールバックスタンド点検 157 舞台機構保守 82 照明設備保守 110 放送装置保守 165 夜間管理業務 524
使用料及び賃借料	1,024	945	79	
負担金	14	14	0	
公課費	21	22	△ 1	
経常費用計	70,978	57,751	13,227	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外費用				
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	0	0	0	
一般正味財産期末残高	0	0	0	
Ⅱ 正味財産期末残高	0	0	0	

(注) 1. 各科目間の流用は、予算の範囲内で決裁によりできるものとする。

令和3年度 特別会計収支予算（損益計算ベース）

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

（４）レストハウス特別会計

（単位：千円）

科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
（１）経常収益				
①事業収益	1,320	1,320	0	
利用料収益	1,320	1,320	0	
レストハウス利用料	1,320	1,320	0	
⑤雑収益	121	121	0	
受取利息	1	1	0	
雑収益	120	120	0	
経常収益計	1,441	1,441	0	
（２）経常費用				
①事業費	1,441	1,441	0	
消耗品費	213	223	△ 10	
修繕費	540	540	0	
手数料	27	27	0	
保険料	32	33	△ 1	
広告料	120	120	0	
委託料	509	498	11	機械警備業務 66 貯水槽清掃 132 冷暖房点検 88 グリストラップ 清掃 176 消防設備点検 47
経常費用計	1,441	1,441	0	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
（１）経常外費用				
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	232	232	0	
一般正味財産期末残高	233	232	1	
II 正味財産期末残高	233	232	1	

（注）1. 各科目間の流用は、予算の範囲内で決裁によりできるものとする。

令和3年度 特別会計収支予算（損益計算ベース）

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

（5）霞ヶ浦総合公園特別会計

（単位：千円）

科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
（1）経常収益				
①事業収益	17,122	17,504	△ 382	
利用料収益	12,089	12,471	△ 382	
テニスコート利用料	11,515	11,894	△ 379	
ゲートボールコート利用料	0	3	△ 3	
会議室利用料	571	571	0	
ロッカー利用料	3	3	0	
受講料収益	2,444	2,444	0	
テニス教室受講料	2,444	2,444	0	
売店売上収益	2,589	2,589	0	
⑤雑収益	2,849	2,849	0	
受取利息	2	2	0	テニスコート 1 総合公園 1
雑収益	2,847	2,847	0	テニスコート 1,087 総合公園 1,760
⑥他会計からの繰入金	96,038	91,891	4,147	
一般会計繰入金	96,038	91,891	4,147	
テニスコート	17,803	12,926	4,877	
総合公園	78,235	78,965	△ 730	
経常収益計	116,009	112,244	3,765	
（2）経常費用				
①事業費	116,009	112,244	3,765	
テニスコート	36,013	31,518	4,495	
給料	10,362	10,215	147	職員3名
手当	5,634	6,492	△ 858	
賃金	4,744	0	4,744	非常勤職員2名
法定福利費	3,360	2,696	664	
報償費	1,948	1,948	0	教室講師謝礼
消耗品費	247	247	0	
売店材料費	2,214	2,214	0	
燃料費	62	91	△ 29	
光熱水費	3,622	3,622	0	電気料 3,028 上下水道料 594
修繕費	1,000	1,100	△ 100	
通信運搬費	125	125	0	
手数料	110	112	△ 2	
保険料	115	145	△ 30	
広告料	0	44	△ 44	

(単位：千円)

科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
委託料	2,086	2,076	10	機械警備業務 66 自家用電気工作物 198 日中受付管理業務 359 夜間管理業務 1,122 消防設備保守点検 24 コートメンテナンス業務 317
使用料及び賃借料	383	382	1	
公課費	1	9	△ 8	
総合公園	79,996	80,726	△ 730	
給料	11,662	12,206	△ 544	職員3名
手当	6,625	7,313	△ 688	
賃金	3,730	3,852	△ 122	非常勤職員3名
法定福利費	3,290	3,162	128	
消耗品費	550	550	0	
光熱水費	5,845	5,848	△ 3	電気料 4,645 上下水道料 1,200
飼育費	100	100	0	
修繕費	2,000	1,974	26	
通信運搬費	96	96	0	
手数料	28	28	0	
保険料	5	7	△ 2	
委託料	45,498	45,012	486	水生植物園等管理 11,000 ポンプ設備保守 770 公園管理業務 28,600 風車塔保守 2,200 機械警備業務 139 館内清掃 360 公園内巡回・清掃 90 水槽清掃 297 水車保守 358 自家用電気工作物 218 春の交通誘導警備 206 消防設備点検 33 松枯木伐採処分 396 霞浦の湯敷地植栽手入 772 元旦交通誘導警備 59
使用料及び賃借料	529	540	△ 11	
公課費	38	38	0	
経常費用計	116,009	112,244	3,765	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外費用				
当期一般正味財産増減額	0	△ 8	8	
一般正味財産期首残高	48	56	△ 8	
一般正味財産期末残高	49	48	1	
Ⅱ 正味財産期末残高	49	48	1	

(注) 1. 各科目間の流用は、予算の範囲内で決裁によりできるものとする。

令和3年度 特別会計収支予算（損益計算ベース）

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

（6）亀城プラザ特別会計

（単位：千円）

科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
（1）経常収益				
①事業収益	24,572	32,236	△ 7,664	
利用料収益	18,195	25,160	△ 6,965	
プラザ利用料	18,185	25,147	△ 6,962	
ロッカー利用料	10	13	△ 3	
受講料収益	6,377	7,076	△ 699	
講座受講料	6,377	7,076	△ 699	
⑤雑収益	505	626	△ 121	
受取利息	1	1	0	
雑収益	504	625	△ 121	
⑥他会計からの繰入金	49,495	48,833	662	
一般会計繰入金	49,495	48,833	662	
経常収益計	74,572	81,695	△ 7,123	
（2）経常費用				
①事業費	74,572	81,695	△ 7,123	
給料	19,450	24,021	△ 4,571	職員5名
手当	11,267	14,101	△ 2,834	
賃金	2,359		2,359	非常勤職員1名
法定福利費	5,359	6,151	△ 792	
報償費	4,252	4,613	△ 361	講座講師謝礼
消耗品費	700	700	0	
燃料費	13	12	1	
光熱水費	10,437	11,291	△ 854	電気料 9,700 ガス料 26 上下水道料 711
修繕費	600	600	0	
通信運搬費	216	224	△ 8	
手数料	263	273	△ 10	
保険料	394	380	14	
委託料	18,628	18,645	△ 17	清掃業務 8,745 設備保守点検 3,850 機械警備業務 58 一般廃棄物収集運搬 122 害虫駆除 192 受水槽清掃 90 エレベーター保守 1,597 荷物用リフト保守 198 自家用電気工作物 495 舞台照明機器保守 158

(単位：千円)

科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
(委託料)				舞台機構機器保守 255 音響機器保守 132 施設管理補助 2,736
使用料及び賃借料	557	613	△ 56	
負担金	57	57	0	
公課費	20	14	6	
経常費用計	74,572	81,695	△ 7,123	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外費用				
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	0	0	0	
一般正味財産期末残高	0	0	0	
Ⅱ 正味財産期末残高	0	0	0	

(注) 1. 各科目間の流用は、予算の範囲内で決裁によりできるものとする。

令和3年度 特別会計収支予算（損益計算ベース）

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

（7）市民会館特別会計

（単位：千円）

科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
（1）経常収益				
①事業収益	30,847	46,365	△ 15,518	
利用料収益	15,107	28,555	△ 13,448	
会館利用料	15,102	28,550	△ 13,448	
ロッカー利用料	5	5	0	
文化事業収益	15,740	17,810	△ 2,070	
⑤雑収益	201	751	△ 550	
受取利息	1	1	0	
雑収益	200	750	△ 550	
⑥他会計からの繰入金	89,520	79,150	10,370	
一般会計繰入金	89,520	79,150	10,370	管理運営 84,040 / 文化事業 5,480
経常収益計	120,568	126,266	△ 5,698	
（2）経常費用				
①事業費	120,568	126,266	△ 5,698	
市民会館（管理）	99,348	99,626	△ 278	
給料	26,994	26,692	302	職員7名
手当	16,617	16,809	△ 192	
賃金	2,309	2,169	140	非常勤職員1名
法定福利費	7,439	7,369	70	
旅費	31	31	0	
消耗品費	860	860	0	
燃料費	26	29	△ 3	
光熱水費	19,548	19,554	△ 6	電気料 14,136 ガス料 4,320 上下水道料 1,092
印刷製本費	259	183	76	
修繕費	218	372	△ 154	
通信運搬費	257	290	△ 33	
手数料	368	379	△ 11	
保険料	133	137	△ 4	
委託料	23,546	24,096	△ 550	館内清掃 6,047 機械設備運転保守 4,708 舞台吊物設備保守 1,243 舞台音響設備保守 1,309 舞台照明設備保守 1,760 自家用電気工作物 445 機械警備 53 昇降機保守点検 858 車椅子昇降機保守 199 空調設備保守 4,345 冷却塔洗浄 97 消防設備点検 299

(単位：千円)

科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
(委託料)				防火設備定期点検 132 一般廃棄物収集運搬 472 受水槽清掃 103 建築物環境衛生管理 291 排ガス測定 99 衛生害虫防除 241 敷地内緑地管理 396 駐車場案内 449
使用料及び賃借料	636	548	88	
負担金	57	57	0	
公課費	50	51	△ 1	
文化事業	21,220	26,640	△ 5,420	
報償費	16,120	19,590	△ 3,470	
旅費	0	20	△ 20	
消耗品費	120	215	△ 95	
食糧費	20	205	△ 185	
印刷製本費	950	1,110	△ 160	
通信運搬費	50	100	△ 50	
手数料	1,000	1,150	△ 150	
保険料	10		10	
広告料	1,050	1,650	△ 600	
委託料	950	1,400	△ 450	
使用料及び賃借料	900	1,150	△ 250	
公課費	50	50	0	
経常費用計	120,568	126,266	△ 5,698	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外費用				
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	0	0	0	
一般正味財産期末残高	0	0	0	
Ⅱ 正味財産期末残高	0	0	0	

(注) 1. 各科目間の流用は、予算の範囲内で決裁によりできるものとする。

令和3年度 特別会計収支予算（損益計算ベース）

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

（8）勤労者総合福祉センター特別会計

（単位：千円）

科目	本年度 予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
（1）経常収益				
①事業収益	15,313	20,403	△ 5,090	
利用料収益	6,846	10,469	△ 3,623	
総合福祉センター利用料	6,846	10,469	△ 3,623	
受講料収益	8,467	9,934	△ 1,467	
講座受講料	8,467	9,934	△ 1,467	
⑤雑収益	309	451	△ 142	
受取利息	1	1	0	
雑収益	308	450	△ 142	
⑥他会計からの繰入金	28,481	27,874	607	
一般会計繰入金	28,481	27,874	607	
経常収益計	44,103	48,728	△ 4,625	
（2）経常費用				
①事業費	44,103	48,728	△ 4,625	
給料	13,106	15,160	△ 2,054	職員4名
手当	6,398	8,070	△ 1,672	
法定福利費	3,160	3,750	△ 590	
報償費	6,066	6,402	△ 336	講座講師謝礼
消耗品費	450	450	0	
燃料費	22	24	△ 2	
光熱水費	5,220	5,613	△ 393	電気料 3,096 ガス料 1,677 上下水道料 447
印刷製本費	176	176	0	
修繕費	590	590	0	
通信運搬費	339	182	157	
手数料	65	65	0	
保険料	412	474	△ 62	
広告料	143	143	0	
委託料	7,000	6,700	300	清掃業務 2,838 管理業務 1,148 冷暖房機器保守 792 エレベーター保守 618 機械警備業務 53 自家用電気工作物 233 一般廃棄物収集運搬 292 消防設備点検 110 トレーニング室保守 55 樹木剪定 240 構内除草 621
使用料及び賃借料	932	916	16	
公課費	24	13	11	

(単位：千円)

科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
経常費用計	44,103	48,728	△ 4,625	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外費用				
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	0	0	0	
一般正味財産期末残高	0	0	0	
Ⅱ 正味財産期末残高	0	0	0	

(注) 1. 各科目間の流用は、予算の範囲内で決裁によりできるものとする。

令和3年度 特別会計収支予算（損益計算ベース）

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

（9）生涯学習館特別会計

（単位：千円）

科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
（1）経常収益				
①事業収益	2,181	2,831	△ 650	
利用料収益	966	1,056	△ 90	
生涯学習館利用料	966	1,056	△ 90	
受講料収益	1,215	1,775	△ 560	
講座受講料	1,215	1,775	△ 560	
⑤雑収益	294	307	△ 13	
受取利息	1	1	0	
雑収益	293	306	△ 13	
⑥他会計からの繰入金	31,803	31,195	608	
一般会計繰入金	31,803	31,195	608	
経常収益計	34,278	34,333	△ 55	
（2）経常費用				
①事業費	34,278	34,333	△ 55	
給料	11,626	10,941	685	職員3名
手当	5,929	5,679	250	
賃金	996	1,279	△ 283	非常勤職員1名
法定福利費	2,845	2,684	161	
報償費	1,196	1,516	△ 320	講座講師謝礼
消耗品費	560	560	0	
燃料費	25	24	1	
光熱水費	2,987	3,222	△ 235	電気料 2,850 ガス料 21 上下水道料 116
修繕費	767	760	7	
通信運搬費	146	164	△ 18	
手数料	61	44	17	
保険料	202	210	△ 8	
広告料	88	97	△ 9	
委託料	6,307	6,563	△ 256	清掃業務 4,026 機械警備業務 131 一般廃棄物収集運搬 86 花壇手入作業 92 休日夜間管理業務 561 衛生害虫防除 244 自家用電気工作物 246 防火設備定期点検 106 消防設備点検 386 受水槽等清掃 165 樹木害虫駆除 44 桜樹木剪定 220
使用料及び賃借料	515	563	△ 48	
公課費	28	27	1	

(単位：千円)

科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	増 減	備 考
経常費用計	34,278	34,333	△ 55	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外費用				
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	0	0	0	
一般正味財産期末残高	0	0	0	
Ⅱ 正味財産期末残高	0	0	0	

(注) 1. 各科目間の流用は、予算の範囲内で決裁によりできるものとする。

令和3年度 特別会計収支予算（損益計算ベース）

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

（10）霞ヶ浦観光にぎわい事業特別会計

（単位：千円）

科目	本年度 予算額	前年度 予算額	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
（1）経常収益				
⑤雑収益	1	1	0	
受取利息	1	1	0	
⑥他会計からの繰入金	6,000	7,087	△ 1,087	
一般会計繰入金	6,000	7,087	△ 1,087	
経常収益計	6,001	7,088	△ 1,087	
（2）経常費用				
①事業費	6,001	7,088	△ 1,087	
消耗品費	107	100	7	
印刷製本費	0	130	△ 130	
修繕費	100	100	0	
手数料	80	9	71	
保険料	336	354	△ 18	
委託料	5,374	6,390	△ 1,016	イルミ設置・撤去 4,440 水生植物園整備 220 臨時警備業務 654 ネイチャーセンター施設警備 60
公課費	4	5	△ 1	
経常費用計	6,001	7,088	△ 1,087	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
（1）経常外費用				
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	0	0	0	
一般正味財産期末残高	0	0	0	
II 正味財産期末残高	0	0	0	

（注）1. 各科目間の流用は、予算の範囲内で決裁によりできるものとする。